

フォト PHOTO



1/24金

にこにこ給食で
生産者と交流



にこにこ給食

今年度2回目となる食物アレルギーの対象食材を除いた「にこにこ給食」が町内9小中学校で提供されました。東郷中学校3年2組では、当日のカレーの材料のトマトを生産しているトマロッツ東郷ファーム農場長の浅岡竜馬さんと一緒に給食を楽しみました。

食物アレルギーのある竹内寿奈さんは「ジャガイモの入っていないカレー？って思いましたが、おいしかったし、みんなと同じカレーを食べることができてとてもうれしかったです」と話しました。

また、浅岡さんは「自分たちが作ったトマトを生徒達が食べている姿を見ることができてとてもうれしい。子どもたちの生の声を聞くことができる貴重な機会になりました」と話しました。



1/28火・30水・31金

まちづくりについて
知ろう

高嶺小学校6年生が役場訪問

高嶺小学校6年生が、「総合的な学習の時間」を活用して、まちづくりについて学習するため、役場を訪問しました。

児童からは、「なんで東郷町には駅が無いの」などの素朴な疑問や、まちづくりの提案が出され、町の担当者が、一つ一つ丁寧に説明しました。



2/8土

笑顔で元気に発表

保育園生活発表会



町立保育園で生活発表会が行われ、年少組から年長組までの園児が劇や合奏など、日ごろの練習の成果を発表しました。

音貝保育園では、たくさんのお客さんを前に恥ずかしそうにする園児もいましたが、みんな笑顔いっぱい、元気いっぱいの発表会でした。



NEWSな



1/26日

子どもたちが
伝統芸能を披露

伝統文化発表会

町民会館で伝統文化発表会が開催され、伝統文化や生活文化を継承する子どもたちが、日頃の練習の成果を発表しました。

9団体の約250人が出演し、琴や日本舞踊、囃子太鼓、棒の手などを披露すると、来場者から大きな拍手が送られました。



2/3日 心の中の悪い鬼は外!

和合保育園節分会

和合保育園で愛知警察署員による節分会が行われました。初めに年少組の子どもたちが紐にぶら下がった鬼のお面に豆まきをしていると、園庭の入り口から鬼が登場。年少組から年長組までみんなで「飛び出し鬼」「信号守らない鬼」「駐車場で遊ぶ鬼」に豆を投げると鬼たちは逃げていきました。鈴が鳴ると、婦警さんの福の神が現れ、「道路には飛び出さない」などと誓って反省した鬼を逮捕しパトカーに乗せました。



1/29日 狙いを定めて

第59回東郷町老人クラブ輪投げ大会

町総合体育館で老人クラブ輪投げ大会が開催され、27チーム169人が点数を競い合いました。

選手が投げた輪が的に入ると見守っていたチームの選手らは笑顔で拍手を送っていました。

優勝した北山台Aチームの栗木茂さんは、「去年は準優勝だったので、念願の優勝ができて嬉しいです」と笑顔でした。



2/2日 東郷町でいつまでも自分らしく

医療・介護フェア

医療や介護の支援が必要になっても安心して在宅で生活できる町を目指して、初めての医療・介護フェアがこまい館で開催されました。

医師会や歯科医師会や介護保険事業所などのブースでは認知症相談室や栄養指導のほかVR（仮想現実）による認知症体験なども行われました。

また、講演会では映像を見ながら認知症当事者の気持ちや支える人たちの想いを考えたり、成年後見制度や市民後見人について学んだりしました。

